保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

対象者:37名(回答数:19 回答率51%)

実施時期:令和4年10月

長与校

		対象者:37名(回答数:19 ·	回答率	20170)				長与校
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	その他/未 記入	ご意見	よよぎから保護者へ
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に 確保されているか	18	1				学習室のみではなく個室(面談室)等を利用し、各々集中できる環境作りを行っています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2				指導員一同有資格者であり、児童指導員又は保 育士が療育を行っています。
	3	事業所の設備等は、スローブや手す りの設置などパリアフリー化の配慮が 適切になされているか	13	4		2		建物の構造上改善が難しい為ご不便をおかけします。室内のパリアフリー等ご意見がありましたら出来る範囲対応させていただきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画*1が作成されているか	17	2				今後も児童一人一人に合わせた内容、分かりやす い個別支援計画書の作成に努めます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう 工夫されているか	17	2				室内外において季節感を取り入れた活動、各々の課題に沿った内容の活動を提供できるよう努めます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障害のない子どもと活動する機会 があるか	9	7	3		わかりません	主に休日(土曜、長期休暇)に児童館へ行く日を設けたり、公園などでは近所の子を交えて集団遊びを行い交流する場があります。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明がなされたか	17	1	1			今後も分かりやすい支援記録の記入に心がけ、保護者に伝えられるよう努めてまいります。 利用者負担などは活動費が発生する際、保護者 への通知を徹底出来るよう努めます。また質問や 不明な点がありましたらご連絡頂きその都度ご説 明させていただきます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝 え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解ができているか	17	1		1		今後も支援記録や連絡帳、モニタリング、LINE、電子メールなどで詳しくお伝えできるよう努めてまいります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1				研修などでさらなる知識や技術を身に付けてまい ります。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会 等の開催等により保護者同士の連携 が支援されているか		6	13		親子で遠足とかあったら嬉しい コロナで難しいと思う 特に必要があるとは考えていません	コロナが落ち着いた後、保護者様のご要望をお聞 きしながら検討していきます。
		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	5				評価表のホームページ公表を通知文をLINE、電子メールでお知らせしてまいります。 迅速かつ十分な対応が出来るよう研修や研鑽を重ねてまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	2				お気づきの点がありましたらお気軽にご連絡下さい。
	13	定期的に会報やホームページ等で、 活動概要や行事予定、連絡体制等の 情報や業務に関する自己評価の結果 を子どもや保護者に対して発信してい	13	3	2	1		天候や来校人数、児童の様子に応じ、行事や活動 内容に変動があることもありますが、事前にお知ら せできるよう工夫してまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	17			2		個人情報の取り扱いの研修を実施し、今後も十分 に注意を図ってまいります
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、 保護者に周知・説明されているか	19					ホームページでの閲覧可能となっておりますので ご確認をお願い致します。
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	7	1		避難訓練があっているかわからない	昨年度まで年2回、今年度より年4回の避難訓練 を実施しています。今後来校予定表や活動予定表 などに記載してまいります。また実施後は連絡帳 や支援記録でご報告するよう努めてまいります。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	4			先生方がとても、優しく、とても楽しみに通っています。 よよぎは絶対休みたくない!と言うほどです。 とても楽しそうです。有難いです	嬉しいお言葉ありがとうございます。さらなる満足 度向上と療育成果の両立を目指し、日々模索して まいります
満足度	18	事業所の支援に満足しているか	18	1				連絡帳や活動報告書、電子メールなどを利用し、 児童の様子や活動内容などお伝えできるよう努め てまいります 学習面だけではなく、普段の会話や余暇時間など の様子にも気がけ苦手な部分にすぐ気づけるよう 対応してまいります

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。